

科目名 (Subject)	地域システム論II (Regional Systems II)		
単位数 (Credits)	2 単位	開講時期	前期
担当教員名 (Name)	大津 晶 (OHTSU Shou)	研究室番号 (Office)	428
Office Hours	随時可. 事前にメール連絡を下さい.		
<p>1. 授業目的・方法 (Course objective and method) 本講義は、地域経済データの分析と分析結果に基づいた地域政策課題の検討を通じて、実践的でエビデンスベースな政策立案能力を身に付けることを目的とする。 地域データおよびデータ分析ツールは、内閣府まち・ひと・しごと創生本部および経済産業省が開発・提供している RESAS (地域経済分析システム) を用い、国内の具体的な地域・自治体を対象として分析を行い、分析結果ならびに政策提案をまとめる。これらの成果物を RESAS データ分析フォーラムや地方創生政策アイデアコンテスト等にエントリーして広く公開することで学外からの評価を受ける。 (地方創生政策アイデアコンテストウェブサイト: https://contest.resas-portal.go.jp/2018/)</p>			
<p>2. 授業内容 (Course contents)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 週目: ガイダンス・受講準備 ・ 2～3 週目: RESAS の基本操作と分析練習 ・ 4～7 週目: 分析対象自治体の選定と基礎統計分析 ・ 8 週目: 中間発表会 ・ 9～10 週目: 応用分析と政策課題設定 ・ 10～14 週目: 戦略分析と政策立案 ・ 15 週目: 最終発表会 ・ 最終課題: コンペ等への応募 			
<p>3. 使用教材 (Teaching materials)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域経済分析システム RESAS (https://resas.go.jp) ※Google 社の chrome が必須 ・ RESAS オンライン講座 (https://e-learning.resas-portal.go.jp/lp/) ・ 日経ビッグデータ (2016) : RESAS の教科書, 日経 BP 社. <p>その他, 参考文献や資料は適宜指示する</p>			
<p>4. 成績評価の方法 (Grading)</p> <p>RESASを用いたデータ分析 (40%) データ分析に基づく政策 (40%) その他プレゼンテーション作品など (20%)</p>			
<p>5. 成績評価の基準 (Grading Criteria)</p> <p>「可」: 地域分析システム RESAS を用いて地域データ分析ができる 「良」: RESAS を十分に活用し, 地域データを視覚化して高度な分析ができる 「優」: RESAS を用いたデータ分析に基づく課題解決のための政策を立案できる 「秀」: 実現可能性を考慮した高度な政策プロポーザルをプレゼンテーションできる (コンテスト等に応募・入選する水準に達している)</p>			
<p>6. 履修上の注意事項 (Remarks)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原則として RESAS 運用のための環境 (PC およびインターネット利用環境) は各自で準備する (情報総合センター実習室で利用可能) ・ RESAS の基本操作についてはオンライン講座等を用いて自学自習することが求められる ・ 履修を予定している学生は事前に担当教員に連絡すること 			